



# 力の結集による奉仕の実践

長野白樺ライオンズクラブ会長スローガン

2012・2013

## 重点活動

- 青少年の健全育成
- 継続事業の維持と見直し
- アクティビティの積極的な推進

- 会員維持及び会員増強
- 罹災した方への支援

## 三役就任あいさつ



会長 L.高木 春光

長野白樺ライオンズクラブは、1974年4月（昭和49年）に結成され本年で39年目となります。1ドル80円前後の円高、ヨーロッパの財政危機、アメリカ、新興国の不況の影響でわが国も長らく不況、産業の空洞化にあえいでいます。新規入会者の確保に苦労している状況です。奉仕活動の活性化の為にも会員の維持増強は急務です。

この様な状況の下、一人ひとりの自然に湧き上がる心よりの奉仕を実践しましょう。一人ひとりの力の結集により大きな力になると思います。

東日本大震災から一年を経過しましたが被災地は計画作成などに手間取り、復興がいままだ遅々として進まない状況と思われます。原発も最近は変化が少ないので、ニュースにならない日が多い様です。栄村、松本の地震、和歌山、奈良の台風災害などが多発した昨年度でしたが、相変わらず厳しい環境での今年度の船出となります。来年度の40周年の準備も含めて会員皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。

幹事 L.酒井 清



この度、幹事をお引き受けするにあたり諸先輩方の働きを見るにつけて、私にこの責任が果たせるか不安です。しかし指名された以上役割を誠心誠意務めますので、本年一年間皆様方の御協力と御指導をお願い致します。

私が入会した2000年度は当クラブ会員も100名を超えておりましたので、アクティビティ等においても多数の参加がありました。

近年は会員も減少傾向になり、委員会の人数も少数にならざるを得ませんので、会員の負担も増加しているのが現状です。しかし、長野白樺LCの結束力で次年度の結成40周年に向け、高木会長のもと頑張りますので、重ねて皆様の御協力をお願い致します。

会計 L.大田 吉宝



この度、高木会長のもと会計を仰せつかりました、大田吉宝です。会計の職務は、皆さんからお預かりした大切な会費を、御承認された予算書に基づき適切に管理をするという大変重要な役であることを自覚し誠心誠意、その責務を一年間果たしてまいりたいと思います。

ライオン歴も浅く不慣れで微力ではありますが、皆様の御指導、御協力をいただきながら、精一杯努力する所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。



第一副会長  
L.徳武 良彦



第二副会長  
L.野村 文孝



第三副会長  
L.竹鼻 隆幸



ライオンセンター  
L.岡宮 清吉



テールツイスター  
L.堀内 一夫

## めざせ 将来のオリンピック選手を

当クラブが長年にわたって支援している「長野県児童福祉施設連盟東北信支部児童球技大会」が、7月31日(火)須坂北部体育館とグランドで開催され、高木会長以下大勢が応援に駆けつけました。



この時期に行われる恒例の大会で、卓球と野球の2つの競技で争われます。今年も暑い中熱戦が繰り広げられました。子供達は純粋にスポーツと向き合い力を出し切った様子でした。



## 大勢のお客さまをお迎えして 家族納涼合同例会開催

会員厚生委員長 L.宮下 芳一



長野みすゞLC第一副会長  
L.河田 育畠

梅雨の明けた7月25日(水)、恒例の家族納涼合同例会(懇親会)を開催しました。

お客様に元地区ガバナーL.仁科良幸(当クラブ)、2R3Zゾーン・シェアパーソンL.和田俊明(同)、長野みすゞライオンズクラブから第一副会長L.河田育畠(会長代理出席)、幹事L.池田剛、会計L.高野善生、北見白樺ライオンズクラブからCN35周年記念式典PRにいらっしゃった5名様(大会会長L.石井博公、大会幹事L.服部修史、大会会計L.山田愛子、大会実行委員長L.山本泰正、総務副委員長L.富永省三)、当クラブキャビネット役員2名(L.松木信弘、L.中澤和明)をお迎えし、当クラブのL50名、LL12名、レオ6名とともに楽しい時間を過ごしました。

今回のアトラクションは、イリュージョンとおしゃべりマジックの「ブラックサタン」さんをお迎えし、いろいろなマジックを目の前で見る事ができ、レオ達はステージの前に座り興味深く見ていました。

そして、北見白樺LCから頂いた伝統の「競馬ゲーム」で大変盛り上りました。

皆様方のご協力により、暑い夏のひととき、楽しい時間を共有できましたことに感謝いたします。



2R3Z-ZC  
L.和田 俊明

会長  
L.高木 春光



北見白樺LCの皆様(例会にて)



中村前会長の音頭で乾杯



人気の競馬ゲーム

## ガバナー 公式訪問

### 地区ガバナースローガン【継続と向上】Keep Our Progress

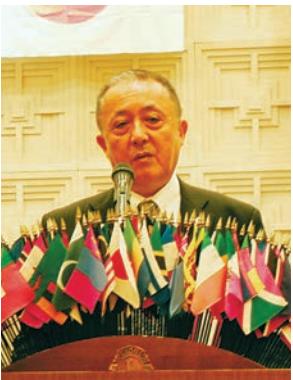
#### 【基本方針】

- 1) 合同アクティビティの推進
- 2) 地域住民に対する組織的かつ積極的なPR活動
- 3) ライオンズメンバーの資質向上
- 4) 献眼・献血事業の推進
- 5) ライオンズエクストの推進

#### 2R3Z 合同特別例会開催

8月24日、ホテル国際21にて山下徹静地区ガバナーの公式訪問例会が開催され、2R3Zの6クラブから参加者は約240名。山下ガバナーからは、スローガン「継続と向上」、五項目の基本方針の説明がありました。

当クラブからも高木会長はじめ62名が参加し、心新たに奉仕活動に力を注ぐ決意をしました。



地区ガバナー  
L.山下 徹静



2R3Zゾーン・シェアパーソン  
L.和田 俊明



各クラブ会長と一緒に記念品を贈呈される高木会長



山下地区ガバナーに花束贈呈  
(L.高橋 ひろ子)



和田ZCから樋口博副市长へ公式訪問記念事業の目録贈呈



献眼した故L.宮下恒夫への厚生労働大臣感謝状を受ける長女の知子様



## クロアチア Juraj PULJIC ユーライ・プリュチくん

### 受入日程

◆7月12日～17日  
◆7月26日～8月2日

ホストファミリー:L.竹内 良美

◆8月2日～8日  
ホストファミリー:L.高木 春光  
◆キャンプ:7月18日～26日



### YCE 生と時間を共有して…

ホストファミリー L.高木 春光

2012年8月2日から8日までJuraj PULJICくんを受け入れました。笑顔が素敵で育ちが良く、とても素直で、ホストファミリーの言うことを守ってくれました。

6時に晩御飯と言うと1分前に食堂に来ます。9時に自分の部屋へ戻ってと言うと9時に、今まで操作していた私のパソコンを止めて自分の部屋へ戻って行きました。

松本城に行ったとき、英語のボランティアガイドに案内して貰ったのですが、長い説明にもずっと興味を持って聞いていました。それと非常に頭脳が明晰で感心させられる事が沢山有りました。

今回は東洋の異国文化を体験したいと思って来日した様です。

靴を脱ぐのが一番のカルチャーショックの様でした。食については、常日頃スパイスを使用しない食生活なのか、からし、しょうが、わさび、カレーすべてだめでした。文化の違いでしょう。日本食らしい物程口に合わない感じでした。

奥ゆかしい日本人と違い自己主張は強いと感じました。この経験を通して、やはり世界の人はそれぞれの考え方があることを実感しました。



7/28

### お腹も心も「ごちそうさま」 第15回 24時間テレビチャリティー食事会

事業福祉委員長 L.江本 日東

長野白樺ライオンズクラブ主催で、15回目を迎えた日本テレビ系列「24時間テレビ」チャリティー食事会が、7月28日(土)長野市アーカスホールで開催されました。

遠くは駒ヶ根市をはじめ県内の福祉施設16ヶ所から106名の方々をご招待し、長野市屈指一流調理師の方々が造ったお料理を堪能して頂きました。

35名の当クラブメンバーと、10名のライオンレディーが30℃を超える気温のなか、会場設営と配膳のお手伝いをしました。またクロアチアからYCE生として来長しているユーライくん(19)も特別参加。ステージでのあいさつの後、参加の皆さんに笑顔で食事を運ぶお手伝いをしてくれました。

閉会に際し参加者を代表し2名の方から心温まる御礼の言葉を頂き、お腹も心も満たされた和やかな時間となりました。

なおこの模様は食事会当日と、8月26日(日)「24時間テレビ」における当クラブのチャリティー募金の贈呈とともに、テレビ信州ローカル枠にて放映されました。



ユーライくん(中)

8/26

### 24時間TV献血アクティビティ (テレビ信州前) 報告

保健福祉委員長 L.赤羽 豊喜



当日は106名の方が受付し、83名から合計30,600mlの血液を採血することができました。大変暑い中、三役をはじめ多くのメンバーの協力により、大変スムーズに運営されました。ありがとうございました。午前・午後延べ56名のライオンの参加でした。

また、前もって集めた会員からの募金は、会場ステージで高木会長からテレビ信州の辻尚平社長に手渡され、社長からも謝辞をいただきました。この模様は生放送で長野県下に放映されました。



### 薬物乱用防止運動報告

YCE・青少年指導・レオ委員長 L.錦木 久

8月26日「24時間テレビ愛は地球を救う」が行われ、当クラブは若里公園入口に於いて献血アクティビティと合わせて薬物乱用防止運動を展開しました。

今回、キャラバンカーは手配できませんでしたが、のぼり旗を立てるなどして献血された皆様はじめご来場の方々に薬物の怖さをPRすることができました。

# 宮下恒夫ライオン、ご指導ありがとうございました。



## 8月8日 追悼式 心からご冥福をお祈りいたします。

1997-1998年度 第24代会長、2007-2008年度 仁科良幸キャビネットで2R3Zゾーン・チェアパーソンを歴任したL.宮下恒夫が6月18日に逝去されました。当クラブにおけるリーダーのお一人として、まだまだお元気にご活躍いただけるものと思っておりました。

追悼式では、会員一同改めて心からご冥福をお祈りしました。



追悼式に出席いただいた長女知子様(左)と夫人の米子様



## ◆故L.宮下 恒夫を偲ぶ L.武内 浩

「1997-98の会長をやるので、幹事をお願いできないか」と打診されたのが、95年に宮下さんが第一会長に推薦される頃だった。宮下さんとは、例会後には必ず繁華街に繰り出していた仲で、断れるはずもなく引き受けた。

以来、14年間、「幹事」と呼ばれ続けてきた。友好、姉妹クラブの周年式典のほか、複合、地区大会にはほとんど出席した。道中のバスや電車の中で説明する観光地の知識は相当なもので、記憶力の良さに脱帽した。会長を終えてからは、「ライオンズクラブは腹八分」とよく言っていた。筋が通らない時には真正面から「それは違う」と助言をしてくれた。

70歳を過ぎてからは、飲んでいても必ず夜9時半になると運転代行を頼んで帰っていたが、気分が良いときは「あと30分いいいや」と私に聞き、カラオケを歌っていた。

健康には特に気を遣い、血糖値などの数値が上がればすぐに医者に行き、それも数カ所の医院にいって納得いくまで治療に専念していた。そこまで、健康に気を付けていたが、昨年7月に携帯の酸素ボンベを使用するようになった。今年4月には南淡LCの45周年事業に接待親善委員長として参加した。早朝に長野を

バスで出発し、徳島に宿泊、翌日に南淡LCの式典に参加というタイトなスケジュールだったが、いつものようにバスの中では、観光地の歴史について説明していた姿が目に浮かぶ。

6月9日に熱が出て長野赤十字病院に入院、軽い肺炎だということで1週間で退院できると喜んでいたが、15日に容態が急変して息をするのが困難な状態になった。大変苦しい状態だったと思うが、会社のこと、宮下家のことを、冗談を交えながらいつものようにならべて「そうはいかねえ」と言いながらベッドの上で話した。奥様を呼んで「ゾーン・チェアパーソンをやったんだから、献眼だけは絶対にするように」と言った。このあたりから「死」を覚悟したのだろうか、私が帰るとき必ず右手を出して、眼をしっかりと見ながら「握手」をするようになった。

18日の夜9時25分、ご家族に見守られながら息を引き取った。今、手元には「本年度の目標、北見白樺LC・CN35周年記念式典参加」と記した現次期委員長引継報告書が残されている。宮下さんが話してくれた全国各地での武勇伝を酒のつまみに、今夜もLC仲間とグラスを重ねようと思う。

## ● 新入会員紹介 ●



6月20日入会

L.堀込 哲也

この度、入会させて頂きました。ライオンズの誓いにあります、知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、社会奉仕に精進できるよう微力ではございますが頑張ってまいります。また、親睦活動を通じ人と人とのつながりを大事にしていきたいと思っております。先輩会員皆様方のご指導ご教示のほど、宜しくお願い申し上げます。



7月25日入会

L.丸山 大輔

7月から会員となりました丸山大輔です。歴史と伝統ある長野白樺ライオンズクラブに入会させて頂きありがとうございました。

地域社会に奉仕し、自然と郷土を愛し、人を愛し、あたたかい心を持って社会に奉仕する本来の意味を考えながら、友愛を持って精進していきたいと思います。

何事におきましても大変不慣れで、微力ではございますが、先輩会員皆様の温かいご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。